

事務事業名		市長交際活動事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	総合政策部	担当課	秘書課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	秘書係	担当課長名	塩野目 裕	
	施策	1 効率的な行政経営の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	220	1	2	1	1	市長交際活動事務					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	事業期間		年度～	年度	根拠法令 条例等	実施方法		直営			
						事業分類		その他市民に対する事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
市長が会議・式典・大会・懇談会・慶弔等に出席する。 出席する際に交際費を支出する。			市長が会議・式典・大会・懇談会・慶弔等に出席する。 出席する際に交際費を支出する。 事業費の内訳 ・交際費 1,825千円、消耗品費15千円、印刷製本費172千円							
			活動指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	
			交際費支出件数	件	344	340	450			
			交際費支出総額	円	1,819	1,825	2,250			
			交際費1件当たり支出額	千円	5	5	5			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市政に関する市民・団体・企業			対象指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	
			市民数	人	123,182	122,582	121,522			
			団体・企業数	団体	3,553	3,500	3,500			
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	
市政に関する市民・団体・企業と円滑な友好関係を維持し、市政の円滑な執行を図る。			目的妥当性が確保され、効率性目標が達成している会議等	%	100.0	100.0	100.0			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	
			休廃止した事務事業数	事業	130	89	115	110	105	
			見直しの図られた事務事業数	事業	465	498	595	590	585	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	1,955	2,012	2,544					
	事業費計(A)	千円	1,955	2,012	2,544	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			交際費	1,819	交際費	1,825	交際費	2,250		
			消耗品費	15	消耗品費	15	消耗品費	16		
印刷製本費			121	印刷製本費	172	印刷製本費	278			
人件費	人	1	1	1						
のべ業務時間	時間	48	48	48						
人件費計(B)	千円	187	189	187	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,142	2,201	2,731	0	0				

事務事業名	市長交際活動事務	担当部	総合政策部	担当課	秘書課	担当係	秘書係
-------	----------	-----	-------	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	市政施行時より続いているものである。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	支出内容については、市のホームページで公開している。また、虚礼廃止による支出削減へとシフトしている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	効率性と透明性を求める声が大きくなってきている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 市長自らが市政に関する市民・団体・企業と対話することによって、円滑な友好関係を維持することができ、結果として市の政策実現が図られている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 市政に関係する市民・団体・企業との円滑な友好関係を維持し、市の政策実現を図ることを目的にしており妥当である。交際費は市長が参加することによって実費が発生する場合、実費分を負担する範囲の支出であり、公務の交際活動に関するものであるため妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 本事務事業の対象は、市政に関する市民・団体・企業であり、市行政の円滑な執行を図ることなので、交際活動の対象を特に見直す必要はない。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 市民・団体・企業等からの市長参加の要請が多いためすべてに対応することが難しく、市長が参加すべきと判断しても日程の重複などのため参加できないものがあるが、代理対応することで要請に応じており、成果は十分現れている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名 合併前には市政功労者、各種団体役員等に対する弔祭料があったが、合併に合わせ一本化している。 *類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 コストの大半は市民・団体・企業に実費として支払う交際費であり、内容、会場等を検討のうえ支出している。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 交際活動を行うにあたっては、受益者負担は発生しないが、公平性を保つうえで市長の会議等の出席については配慮が必要である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			